



小金井 2013.12/1 No.428 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市中町4-15-14 TEL042-383-1184

起きます！起こせます！
あなたの想いを！
見つけよう！僕・私！
仲間へのメッセージを、
この場所で！！

公民館 高齢者学級 報告

高齢者学級「生きがい広場」野外学習 本町分館 山梨県西湖方面へ

9月9日(月)、週間天気予報では心配されたものの、なんとか晴れ間が出るまざるまざるの天気となった。前日には2020年東京オリンピック・パラリンピック開催が決定した。社協バスみどり号にて定刻通りリサイクルセンターを出発。中央高速道路の談合坂にて休憩後、一路西湖西岸の根場(ねんば)にある『西湖いやしの里根場』を目指す。

かつてこの地区は茅葺き屋根が並んだのどかな農村風景だったが、昭和41年の台風災害で壊滅的な被害を受けた。その後、茅葺き屋根の集落を甦らせようと、「西湖いやしの里根場」が2006年(平成18年)にオープン。4年後にはリニューアルオープンし、かつてののどかな農村風景が再現された。昔懐かしい茅葺き屋根の集落でい



やされる時間を過ごしてもらうことをコンセプトに、小物作りや陶芸等の体験もできるようになっている。

予定よりも早めに到着したため、敷地内を一周して見学した後、茅葺き屋根の広間で皆さんそろって昼食。昔の雰囲気を感じながらの食事の後、班別に自由行動。あいにく富士山には雲がかかり、世界文化遺産の姿を拝見することはできなかったが、残暑厳しい都会では味わえない涼しく心地よい風が山麓を吹き抜け、まさに癒される一時を過ごすことができた。本学級のタイトルの「生きがい」を実感する一助になったのではないだろうか。

本館高齢者学級「シルバー大学」

高齢者学級を開催するにあたって、準備会を各館で行なっています。準備会では実際に参加していた学級生の方々の意見を取り入れ、来年度の高齢者学級のスケジュールを考えていきます。

編集委員：本館のシルバー大学準備会に参加している市民の方にお聞きしました。

——本館のシルバー大学の特色ってなんですか？

多くの講師から聞く言葉は「皆さん熱心に聴き居眠りしない」ということです。

シルバー大学はアカデミックな講座を目指したのですが、要望が多い中、この2～3年は芸術、文化、生活等幅が広がっています。

高齢者学級「けやき学級」野外学習 貫井南分館 第五福竜丸展示館、浜離宮庭園&築地方面へ

10月30日(水)、快晴に恵まれ、絶好の野外学習日和、まずは第五福竜丸展示館へ。

ここには、昭和29年(1954年)3月1日に太平洋のマーシャル群島にあるビキニ環礁の水爆実験によって被害を受けた船が、保管されている展示館である。



ボランティアの方の説明を聞き、終戦間近の広島・長崎原爆被害後に水爆の被害を受けるといふことの非情さを改めて知り、

胸が熱くなる思いでした。

丁度お腹もすいた頃となり、次に向かうは、平成27年度には豊洲へ移転してしまう築地市場の活気ある雰囲気

に触れて、築地場外市場での昼食。前もって場外市場のマップを配布し、現地で集合場所と時間を確認し、いざ混雑する場外市場へ。思い思いに学級生は店を選んで食事を終え、満足げに笑みを浮かべ集合場所へ帰ってくる姿を見て、ほっとしました。

昼食後は浜離宮庭園の散策、ボランティアガイドの説明を聞きながらの散策です。ここは、江戸時代に埋め立てて造った徳川将軍家の庭園であった。見事に整備されている庭園の木々の向こうに360度と言っても良いほど、30階以上の一流企業のビルが立ち並んでいる光景は、異様な光景、不思議な感覚にとらわれました。



——皆さんの要望をくみ取るのに気を付けていることは？

日頃から情報を集めることでしょうか。私にはできていないことですが、常に機会を見つけ幅広く多くの講演会に出かけることが何より大切だと思います。

それにより準備会でテーマと共に感銘を受けた講師名も提案できます。

——ほかに気を付けていることは？

キャッチコピーといいますか、どう訴えるかも大切なことです。興味をもって受講して頂き、帰りに「よかつたねエ」と笑顔で言われる時が最高でしょう。

募集

国際交流事業 「住んでみてわかるマレーシア」 本町分館

定年後に住んでみたいNo.1の国ってどんな国？

と き 12月12日(木) 午前10時～正午
と ころ 公民館本町分館
講 師 中村隼一郎さん
(元JICAシニア海外ボランティア)
対 象 市内在住・在勤・在学の方
定 員 30人(申込順)
参加費 無料
申 込 12月2日から、電話または直接、公民館本町分館(☎042-383-1170)へ。

募集

市民講座 「元気な歌声で小金井を 明るくしよう(その2)」本町分館

懐かしの歌声喫茶で一緒に歌いましょう。

と き 12月19日(木) 午前10時～正午
と ころ 公民館本町分館
講 師 ささいはるみさん(歌声リーダー)
神野和博さん(アコーディオン奏者)
対 象 市内在住・在勤・在学の方
定 員 30人(申込順)
参加費 350円(コーヒー・ケーキ代)
申 込 12月2日から、電話または直接、公民館本町分館(☎042-383-1170)へ。



新・公民館運営審議会 第32期委員よりご挨拶 1

公民館運営審議会委員(3期) 藤井哲彦委員長

第32期公民館運営審議会で、委員長を務めさせていただくこととなりました藤井哲彦です。



小金井市市民の方々の生涯学習ニーズは、年々多様になってきていると感じています。

職員や多くの市民によって運営されている公民館ですが、さらに「市民目線」の多くを加えるべき運営で務めていきたいと考えています。

新たに開館する(仮称)貫井北町地域センターについても同じ考えでの運営を考えています。どうぞ宜しくお願いいたします。

公民館運営審議会委員(3期) 佐々木幸寿副委員長

第32期の公民館運営審議会委員の佐々木幸寿でございます。



東京学芸大学の教員をされており、教育行政学、教育法学を専攻としております。学識経験者という立場で参加させていただいておりますので、公民館運営審議会の議論に少しでも意味のある視点を提供できればと考えております。

まもなく、新しい(仮称)貫井北町地域センターの開館が予定されており、今期の公民館運営審議会も様々な課題をかかえております。

市民の目線にたって、公民館運営の充実に貢献したいと考えております。



公民館運営審議会委員(3期) 小島敬子

気がつけば3期目に入っていました。その間私の中に生まれたいくつかのキーワード。



市民協働、ドロップインとアウトリーチ、社会教育の充実。私的には子どもの人権講座準備会に出席したり、男女共同参画自主講座を企画運営したりと、市民参画の大切さを体験しました。

そして、いつまでも願った社会教育主事さんが退職。古い建物内の本館の行方も定かではありません。

時の流れの中で公民館行政はあるのだと、心して務めたいと思います。

公民館運営審議会委員(3期) 神島せつ子

公民館の運営審議会委員として三期目を務めさせていただくことになりました神島と申します。



何を申しまして、私といたしましては、小金井市の教育委員会の教育目標に基づき積極的に教育行政の推進に沿うように努力したいと思います。私たちの出来ることは生涯学習の大切さを認識し、拓かれた公民館のあり方と、その運営にあると考え、市民の自主性、自発性を促し活動の場を充実させ、公民館の利用度向上に努めることが肝要と考えます。

特に来年度4月に開館予定の(仮称)貫井北町地域センターの利用についてはNPO法人による地域住民の方々とも話し合いの場を設け、センターの名にふさわしい憩いの場、生活向上の場にしたいものと希望を新たにしております。

公民館 講座報告

公民館では、知識を深め、講座を通じて同じ分野に興味を持ちえた方々と交流が深められるよう、主催講座、市民による自主講座を行っています。

緑分館主催 成人大学 「日常生活に関わる工学」講座報告

9月21日から10月19日まで毎週土曜日に東京農工大学工学部で成人大学「日常生活に関わる工学」が開催されました。

今年のがん治療から立体表示、電気エネルギー、3D技術、放射性物質と普段の私たちに関わる問題を大学の先生から教わりました。



東京農工大学グリーンホール 講座風景

受講者からの感想

- 受講者が少なかったのが残念です。大学で学ぶことで専門知識が得られ、少しでも頭に入れば良いと思う。身近な所で学ぶ機会があつてよかった。
- 最先端の医学や工学の技術を分かり易く説明していただいた講義は非常に興味深く聴く事ができました。特にデジタル表現技術には目を見張る進歩を感じました。
- 文系の人間には難しかったが、最新の工学技術の現状を知るという意味ではとても良かった。

来年も開催予定なので、皆さんぜひご参加ください。

自主サークル紹介 東分館 「キルト フルメリア」

講座から誕生して3か月ほどのサークルです。

思い思いの作品を持ちより、教え合いながら月2回の活動を始めました。楽しい時間を共有し仕上がった作品を前に、久しぶりに充実感も味わえます。集まると刺激を受け、やる気が起きるのが不思議ですが、マイペースで製作できるのも魅力です。

興味のある方は、一度のぞいてみませんか。

活動日：第2、第4火曜日
午前10時～午後4時 入室自由
場所：公民館東分館



市民がつくる自主講座～男女共同参画部門～ 「家族・家庭」「人権、男女平等」などは どう扱われているか？ 講座報告

日時：9月30日(月) 午前10時～正午

場所：公民館本館学習室A B

講師：井上恵美子さん (フェリス女学院大学教授)

参加人数：13名 (40代～70代 男女)

本年から、自主講座枠でスタートした「男女共同参画講座」。人権、男女平等、ジェンダーということが誤解して捉えられているのではないか、という思いがあり、この企画で応募しました。

参加していただく方からなるべく意見を出していただけるようにと、講座の後半に懇談会を設定しました。

中学校の公民の教科書のあり方に興味のある方も多かったのが分かりました。

講座に参加された編集委員がQ&Aや感想の報告をとりまとめてくれました。いくつかを紹介します。詳しくは後日こがねい女性ネットワークニュースに報告が掲載されますのでお楽しみに。(佐藤)

(受講者感想)

- 昭和30年代まで、学校の社会科教育の指導は自虐的歴史はタブーだった。カリキュラムも明治維新までだった。新たに「公民」の教科書ができたが、自虐的歴史の取り扱いに議論は噴出している。
- 現行の「公民」教科書を初めて拝見しましたが、時代の政府の思惑に操作される危惧を感じました。
- 大変参考になりました。「公民」教科書の位置付けに、この20年間厳しいバッシングがあつたことを知りました。是非、続編をお願いします。
- 男女共同参画の自主講座として良いテーマだった。教育の基本となる教科書でさえ色々な考え方があることがわかった。今後は国家、地方行政の締め付けが強まらない社会になることを願う。

人事異動のお知らせ

□平成25年10月31日付

退職 渡辺陽一 (公民館本館事業係長)

月刊こうみんかん 市民投稿の話題を募集!

●「心に残った一冊・名画・音楽」

あなたのおきのお勧めを思い出や感想と共に掲載してみませんか?

問合せ先 公民館本館

(〒184-0012 小金井市中町4-15-14)

☎042-383-1184 ☒k020499@koganei-shi.jp



◆ 12月の公民館主催事業募集情報 ◆

詳細は市報〇月〇日に募集記事あり。公民館メールアドレス k020499@koganei-shi.jp
ITサポートは、(25日・29日は全館お休み)各館にて毎週水曜日、日曜日の午後1時から午後3時。

小金井市公民館	公民館本町分館	公民館貫井南分館	公民館東分館	公民館緑分館
中町 4-15-14 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	本町 2-15-11 ☎ 042-383-1170 FAX 042-387-1227	貫井南町 4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	東町 1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	緑町 3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300
	☆市民講座 「元気な歌声で小金井を 明るくしよう(その2)」 ☆国際交流事業 「住んでみてわかるマレ ーシア」 市報12月1日号に詳細			

世界の中の小金井 「タイと日本の文化の違い」

タイから日本に来て11年になりました。専業主婦で2人の娘がいます。7年間小金井に住んでいますので、私にとって小金井は馴染みがあり、住みやすい町です。

今年の夏休み、4年ぶりにタイへ帰りました。今回タイに帰ったらビックリする事が沢山ありました。

まずは、ショッピングセンターに色々な日本の物がありました。寿司、ラーメン、お菓子や洋服です。日本にいるみたいです。タイでは抹茶も人気で、妹に抹茶のチョコレートをお土産に頼まれました。

タイのペットボトルの日本茶は甘いです。タイではジュース、紅茶やコーヒーがとても甘いです。特に紅茶とコーヒーには砂糖だけではなく加糖練乳と無糖練乳も入れます。

タイに帰る度に妹や姪に日本のブランドの洋服をお土産に買って帰ります。そのブランドはタイにもあってしかも、日本と全く同じ物を売っています。今は何でも世界共通だと感じました。

日本では結婚して専業主婦になるOLさんが多いと思いますが、タイでは結婚して出産して3か月産休してからまた働き続けます。

子育てで忙しい毎日、2～4人分の食事の準備が大変で、屋台で食べて、またはお惣菜を買って帰るのがほとんどです。

もうひとつの理由は、屋台で買ったお料理の方が便利で安いです。

私の地元、イーサンという地方(タイの東北)では、手で握ってもち米を食べる習慣があります。もち米は主食であり、お菓子も作ります。日本ではもち米はお菓子の感覚だと思います。

今回は、タイと日本の食べ物を中心に比較しました。次回は小金井について書きます。

お楽しみにしてください。
(タイ出身 黒川ニットさん)

【タイ王国】

通称タイは、東南アジアに位置する立憲君主制国家。
首都はバンコク。
公用語はタイ語。



こうみんかん旬菜～見て・ふれて・食べて～ 成人学校「江戸野菜に親しもう」 野外研修 貫井南分館

成人学校「江戸野菜に親しもう」は、1年を通して開催される、公民館の講座としては最も長い講座です。

野菜の共同栽培を行う農作業中心の教室であるため、受講者の親睦と学習を目的に、春・秋に年2回の野外研修を実施しています。

春は、山梨県山梨市にある、丸山フルーツ園で「サクランボ狩り」を実施し、秋には、神奈川県伊勢原市にある、三岳園で「みかん狩り」を実施しました。

今回は、秋に実施した野外研修について、紹介します。季節外れの台風一過の雲ひとつない秋晴れの10月28日に、受講生を乗せたバスは、一路「三岳園」に向かいました。「三岳園」は、神奈川県西湘に位置する伊勢原市の北西にあります。北側は大山に続く尾根、南側は相模湾を望むみかん畑です。

みかん畑は、案内所から300mの所と800mの所があり、私達は800mの所にある畑に行きました。

山の中腹に位置し、相模湾が一望でき、江の島、房総半島を眺めながらの、みかん狩りを堪能した受講生の皆さんは、次週から再び始まる農作業に、弾みがつくことができました。



編集後記

今年も残り少なくなりました。

振り返りますと、今年は災害の多い年で、台風、竜巻等は各地に多大な被害をもたらしました。被災された方には心からお見舞い申し上げます。その一方、スポーツ面では、東京国体も無事に終了し、2020年のオリンピック開催地も東京に決まり、と良いニュースが多い年でしたね。

私事ですが、今年の7月末より公民館でお世話になる事になり、出会いの多い、また、学ぶ事の多い年でもありました。来年は、初心を忘れずに出会った方々からお教えたいただいた事、学んだ事を活かし、新しい事業に反映出来るよう頑張りたいと思います。皆様にとりまして、2014年が良い年でありますように…… (Teddy)